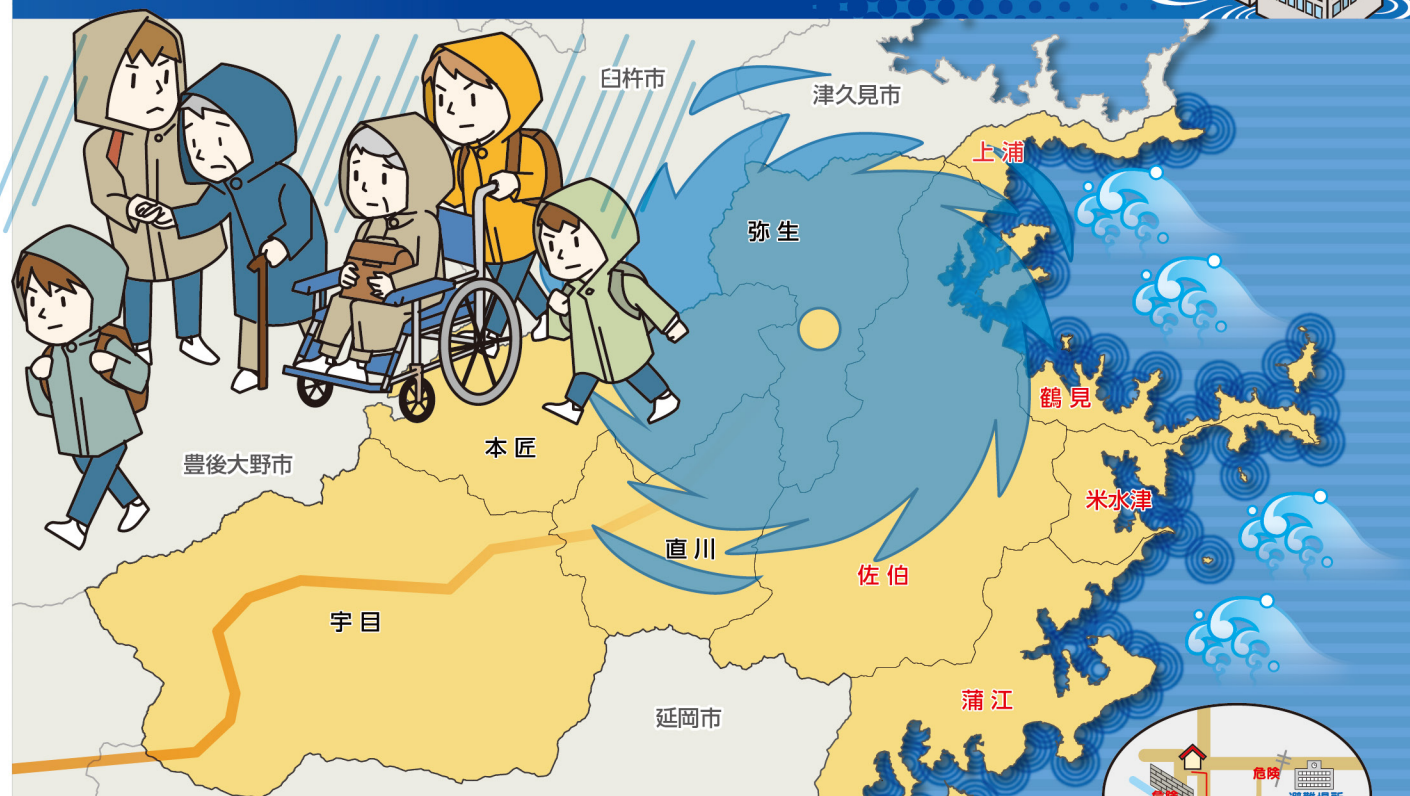


佐伯市 高潮ハザードマップ

令和4年3月 作成

このハザードマップは佐伯市で台風の接近や高潮の災害に備えて、市民の皆さんが適切な避難行動をとれるよう、浸水想定、避難場所、避難時に役立つ情報などをまとめたものです。



関係機関連絡先

関係連絡名	連絡先
佐伯市役所防災危機管理課	0972-22-4567
佐伯市消防本部	0972-22-3301
佐伯警察署	0972-22-2131
大分県佐伯土木事務所	0972-22-3171
国土交通省佐伯河川国道事務所	0972-22-1880
佐伯市上浦振興局	0972-32-3111
佐伯市鶴見振興局	0972-33-1111
佐伯市米水津振興局	0972-35-6111
佐伯市蒲江振興局	0972-42-1111

お問い合わせ TEL 876-8585 大分県佐伯市中村南町1-1
TEL 0972-22-3111 (代表)



普段の準備が身を守ります。
目の届くところに、この一冊!

防災気象情報を入手しましょう。



気象情報ははじめ、インターネットやケーブルテレビ(111チャンネル)などから災害の危険性を事前に確認しましょう。



佐伯市 防災サイト

佐伯市 防災サイト

検索



重ねるハザードマップ(国土交通省)

重ねるハザードマップ

検索

おおいた防災アプリ(大分県)

おおいた防災アプリ

検索



さいき防災メール(佐伯市)※事前登録が必要

さいき防災メール

検索



防災情報(気象庁)

あなたの街の防災情報

検索



高潮浸水想定区域図(大分県)

大分県高潮浸水想定区域

検索

知っておくと便利な緊急連絡先

火事・救急	警察
119	110
海上の事故・事件	災害用伝言ダイヤル
118	171

災害用伝言ダイヤル操作方法

災害用伝言ダイヤルは、地震、津波などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。「171」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って伝言の録音、再生を行なってください。

●電話の場合

171 にダイヤル

録音の場合 1
再生の場合 2

被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の人の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

(0×××)××-××××

●インターネットの場合

「災害用伝言板(web171)」は、インターネットを利用して被災地の方の安否確認を行う伝言板です。

パソコン、スマートフォン携帯電話で ▶ **web171** 災害用伝言板
http://www.web171.jp

いざという時の備えを!

避難の際に準備しておきたいもの

個人で必要な情報

- 運転免許証
- 保険証
- 健康保険証
- 運転免許証
- おくすり手帳
- 診察券
- 病院の診察券
- お薬手帳

状況を把握するため

- 携帯ラジオ
- 防災・行政ラジオ
- 筆記用具(油性ペン含)
- 予備の電池

いざという時の備え

- 食料
- ホイッスル(呼子笛)
- 防犯ベル
- 飲料水
- 粉ミルク
- 液体ミルク

※家には常に、3日分程度の食料・飲料水を準備しておきましょう。

長期的に準備しておきたいもの

速やかな避難のため

- 紐なしの靴
- 作業用手袋
- ヘルメット
- レインコート

なければ困るもの・いざという時の備え

- 懐中電灯
- 常備薬
- マスクや補聴器
- 通帳等の貴重品
- ラップ・ポリ袋
- ウェットティッシュ・除菌アルコール
- タオル・下着類
- 携帯電話・充電器
- マッチ・ライター
- 毛布・寝袋
- 衛生用品・生理用品
- その他、個別に必要なと考えられるもの

はじめに

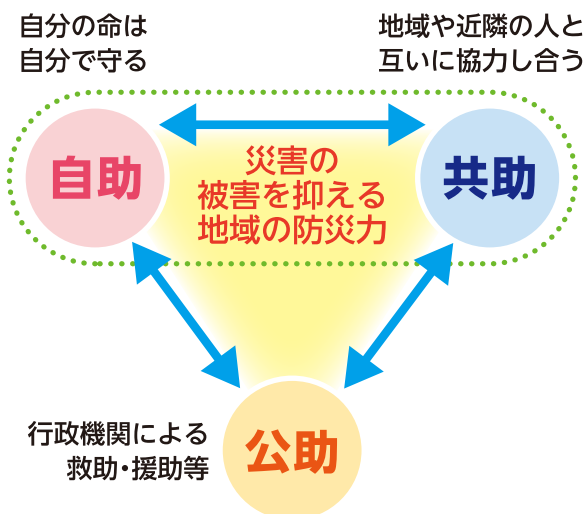
近年、想定を超える規模の台風の襲来、竜巻などが発生し、各地で異常気象による災害発生の危険性が高まっています。

大分県では、高潮災害の発生にともなう「**高潮浸水想定区域図**」が公表され、佐伯市におきましても、高潮や洪水、土砂災害などのさまざまな災害の危険性が予想されており、新たに「**佐伯市高潮ハザードマップ**」を作成しました。

市民の皆様は、「自分の命は、自分で守る!」という意識のもと、災害リスクへの正しい知識、命をも守る行動に心がけていただき、このハザードマップに掲載する高潮災害の危険区域を確認し、災害に備えましょう。

令和4年3月 佐伯市

自主防災組織



自分たちで守る佐伯市のまち!
地域の取組みに協力を!!



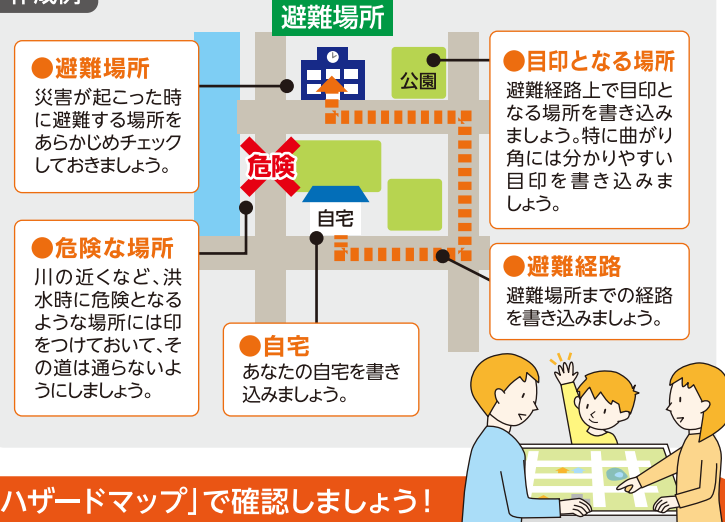
ハザードマップの活用 オリジナルマップを作きましょう!

いざという時にあわてないように、避難場所や家族同士の連絡方法などについて、話し合っておきましょう。

家族で話し合っておきたいこと

- 1 最寄りの避難場所と、そこまでの避難ルートの確認
- 2 家族同士の連絡方法
- 3 家族が最終的に集まる場所
- 4 家の中で安全な場所はどこか

作成例



自宅や地域にどのような危険があるか?裏面の「ハザードマップ」で確認しましょう!

高潮災害とは?!

高潮とは、台風の接近や発達した低気圧にともなって、潮位が上昇し、海岸からの吹き寄せにより、家屋等への浸水被害が発生する現象です。

近年の異常気象から台風の接近時、満潮時や海岸・河口付近の低地、入り江など海水が集まりやすいところでは注意が必要です。

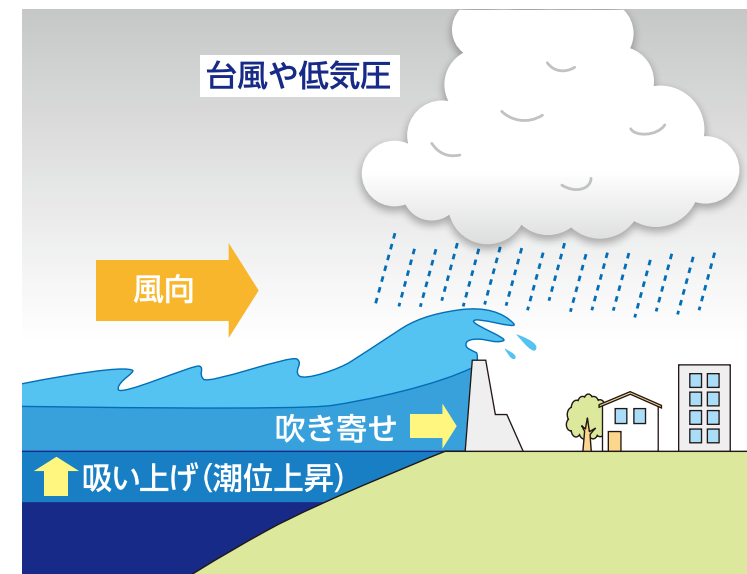
高潮発生のメカニズム!

満潮の時間と重なると潮位がさらに上昇し、被害が大きくなります。

高潮が発生する主な要因

- 1 台風の接近
- 2 海岸部からの吹き寄せ
- 3 潮位の上昇

※潮位の上昇については潮汐が大きく関係します。満潮の時間帯は潮位が高くなり、これに大潮の時期が重なるとさらに高潮による被害が大きくなるおそれがあります。気象情報等にご注意ください。



ハザードマップの見方 浸水想定範囲を確認しましょう!

高潮浸水想定区域

高潮ハザードマップに掲載する「高潮浸水想定区域」は、水防法に基づき高潮による浸水が想定される範囲、浸水深を表示したものです。

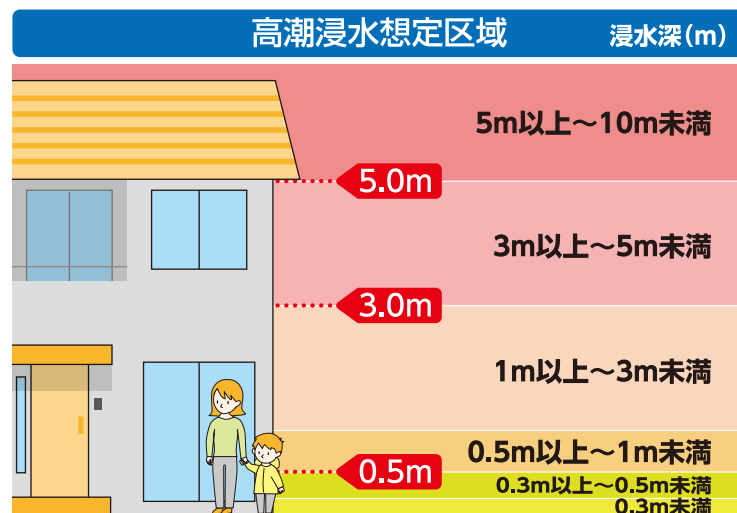
高潮を引き起こす台風の中心気圧は、全国でこれまでの最大規模であった「室戸台風(昭和9年)900hPa」が想定されてます。

※高潮の浸水想定区域よりも、大きな高潮が発生したり、浸水想定区域外でも浸水したり、想定浸水深より深くなったりする場合があります。

高潮浸水想定区域図	佐伯市で想定される浸水深(最大の地点)			
豊後水道西沿岸高潮 (大分県 令和3年6月)	佐伯(日向泊)	3.3m	上浦(浅海井浦)	4.8m
	鶴見(中越浦)	6.4m	米水津(浦代浦)	3.1m
	蒲江(丸市尾浦)	5.3m		

1 ハザードマップを見る

浸水の深さを知って、状況に応じた避難を考えよう！



指定緊急避難場所

指定緊急避難場所



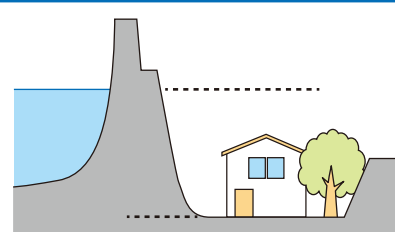
避難途中は安全か？

※感染症対策にも備えましょう！

裏面の高潮ハザードマップを確認しましょう！

特に注意する場所！

海岸・河口付近の低地



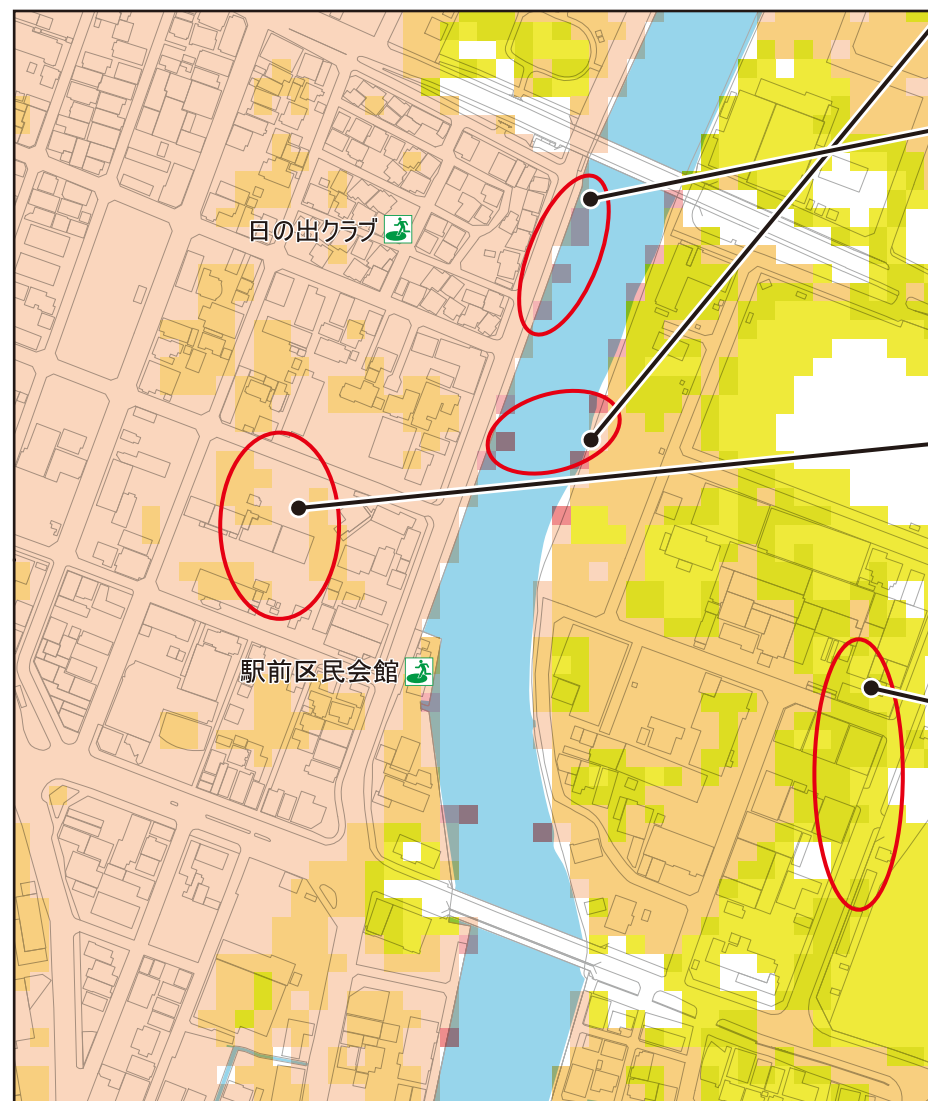
海岸や河川付近の高波や氾濫に注意！

湾、入り江など



海水が集まりやすい湾や入り江では満潮時特に注意！

台風の吹き返し



2 正しい避難行動を知る

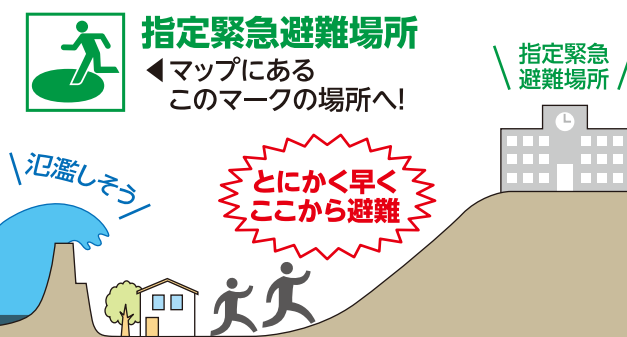
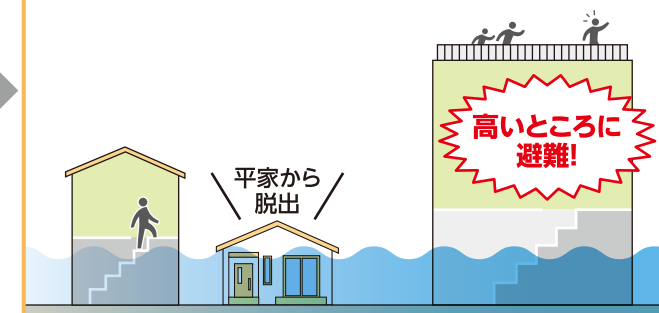
事前に避難先を決めて、避難経路を考えよう！

どこにどうやって避難する？

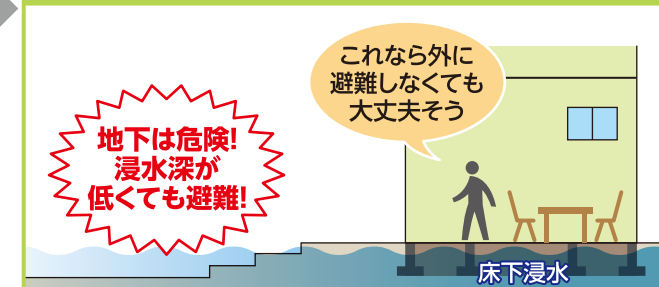
浸水の深さに応じて事前に避難先を決めておくことが大切です。家族で話し合っ「わが家の防災手帳」に書き込みましょう。



とるべき行動

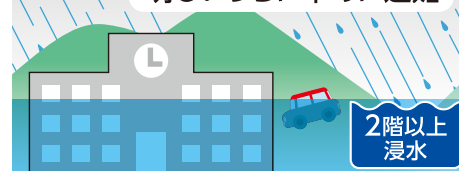
指定緊急避難場所など
浸水しない安全な場所へ今いる建物の2階以上または
近くの安全な高い建物へ

あわてず、その場にとどまり安全確保



高潮浸水想定区域

5～10m未満の浸水

浸水しない場所に
明るいうちに早めに避難

3～5m未満の浸水

浸水しない場所に避難
(避難所、高台など)

0.5～3m未満の浸水

逃げ遅れた場合
自宅の2階以上
に避難

0.5m未満の浸水

屋内の
安全確保を！

※浸水想定区域外への避難が基本

時間と安全な避難経路が確保されていれば...
外が明るいうちに必ず避難

すでに外が危険な場合

3 危険を感じる台風の接近

緊急避難に備えよう！

佐伯市の
わが家の防災手帳を
確認しましょう！

■ 佐伯市からの避難情報

警戒レベル 3

避難準備をして下さい。避難に時間のかかる方は、早めに避難をして下さい。



警戒レベル 4

すみやかに全員避難を開始して下さい。



警戒レベル 5

ただちに命を守る行動をとって下さい。



■ 安全に避難するためのタイミングは？

緊急避難のタイミングは様々な情報から判断しましょう。気象情報に注意し、市からの避難情報や周囲の人に呼びかけがあったら、速やかに避難しましょう。

避難の決め手となる

3つの情報

満潮の時刻
台風の進路気象庁が
発表する
気象情報市町村が
発令する
避難情報

⚠ 災害発生のおそれがある場合には、市民のみなさんがとるべき行動を「5段階の警戒レベル」でお知らせします。

警戒レベル	避難情報等	住民がとるべき行動
警戒レベル 5		緊急安全確保 命の危険直ちに安全確保!
警戒レベル 4	高潮警報 暴風警報 警戒レベル4までに必ず避難!	避難指示 危険な場所から全員避難
警戒レベル 3	高潮警報に切り替える可能性が高い 高潮注意報 強風警報に切り替える可能性が高い 強風注意報	高齢者等避難 危険な場所から高齢者等は避難
警戒レベル 2	高潮注意報	自らの避難行動を確認
警戒レベル 1	早期注意情報 (警報級の可能性)	

危険を感じたらすぐ避難しよう

■ 気象庁からの気象情報

気象状況

台風最接近の約1日前

台風最接近の1日～半日前

暴風域に入る数時間前

暴風域に入る

台風最接近の数時間前

台風最接近高潮となる

高潮災害が発生

気象庁の情報

強風注意報

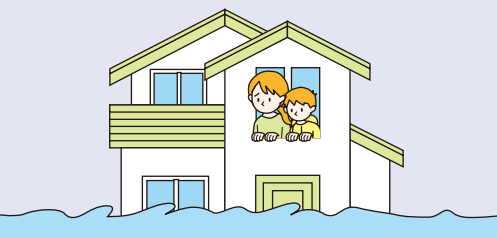
暴風警報
又は
暴風特別警報

高潮注意報

高潮警報
又は
高潮特別警報

とるべき行動

気象情報で予想最高潮位を、ハザードマップで浸水範囲を確認

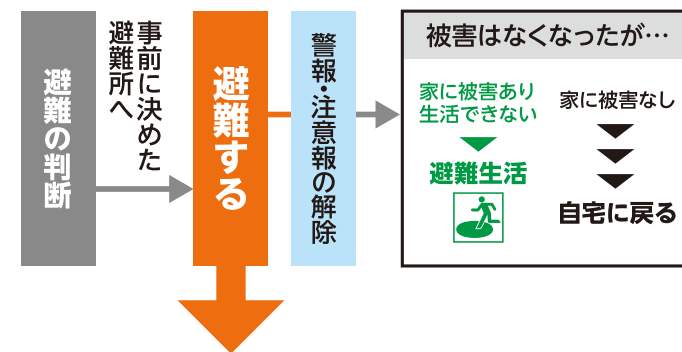
最新の気象情報で予想最高潮位を確認
※浸水想定区域外への早めの避難急いで浸水想定区域外や高台へ避難
もし大雨などで外に出るのが危険な場合は建物の2階以上に避難する

4 安全に避難する

安全な避難先へ緊急避難しましょう！

■ 避難の流れと心得を知ろう！

避難情報を確認し、安全に避難しましょう。自宅の安全が確認できれば在宅避難に努めましょう。



車中泊では長時間同じ姿勢でいると危険です！

■ エコノミークラス症候群とは

長時間同じ姿勢でいると、血行不良が起こり血液が固まりやすくなり、肺に詰まると肺塞栓症などを誘発します。

■ エコノミークラス症候群の予防



■ 避難時の心得

大雨や台風に向けて、家のまわりを点検・整備しておく



非常時持出品の事前準備を



避難所や避難経路を確認しておく



避難する前に！

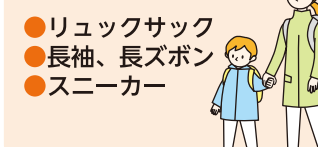
- ブレーカーとガスの元栓を確認
- 親戚や知人に避難することを連絡



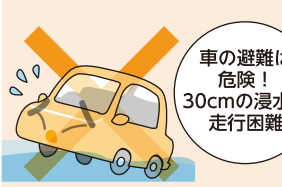
正確な情報収集と自主的な避難を！



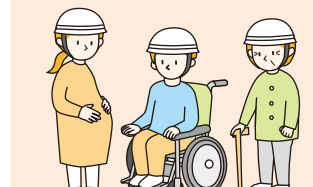
動きやすい服装で、2人以上での避難を心がけましょう。



車での避難は控え、徒歩で避難を！



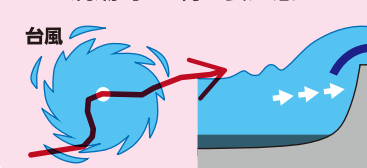
災害時に支援を必要とする人に協力を！



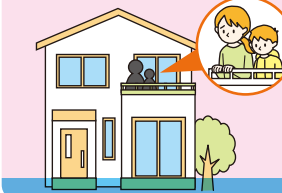
※浸水により、足元が見えない時は、長い棒などで水面下を確認しながら避難しましょう。

■ 避難時の注意点

海岸や河口付近の低地、湾、入り江などからはできるだけ遠ざかるように避難。水位が高くなっている満潮時は、特に要注意！



夜間で視界が悪く、屋外へ出ると危険な場合、その場にとどまり安全確保。



避難所まで歩くのにかかる時間を計算しよう。

500m (平地) 歩くのにかかる時間 ※目安

成人男性	約 6 分
成人女性	約 8 分
高齢者	約 10 分